

平成28年度当初予算知事審査における主要な議論（病院局）

病院事業、循環器・呼吸器病センター新館（仮称）等整備費・備品整備費、小児医療センター新病院建設費・備品整備費（B1～B6）

担当部局 旧がんセンターでの収支が特に良かったが、新病院では病床利用率が悪く、今後は80%まで引き上げていきたい。

知事 80%まで引き上げるにはどうするのか。

担当部局 現在36床を有する緩和ケア病床の利用率が60%弱という状況なので、ここが活用されるよう努力している。まずは緩和ケア専門のスタッフの充実に取り組んでいく。さらに、医療連携によってどんどん患者さんを紹介してもらい取り組みも行っている。

知事 難しい問題だ。患者の在院日数を長くするわけにはいかない。患者さんから手紙をいただくこともある。県立病院には県民からの応援も多く、期待が大きい。

担当部局 小児医療センターのPICUやNICUにおける整備については、おそらく日本でもトップクラスのものになる。

知事 ただ、いいものができる分お金がかかってしまう。

担当部局 総合周産期母子医療センターとしてNICU等を運営するためにはどうしても必要になってくるものである。

知事 引き続き周産期医療及び小児救急等、医療拠点としてのねらいを大きくアピールしながら取り組んでもらいたい。

平成28年度予算見積調書

課室名 経営管理課
担当名 財務担当

内線 5982

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B1	病院事業支出金			一般会計	衛生費	公営企業支出金	病院事業支出金	病院事業支出金
事業期間	昭和39年度～	根拠法令	地方公営企業法			戦略項目	03 医療の安心	
						分野施策	010302 地域医療体制の充実	

1 事業の概要
病院事業の行う事業に係る経費のうち、政令で定める額を負担する。

(1) 循環器・呼吸器病センター 2,359,471千円
(2) がんセンター 3,455,070千円
(3) 小児医療センター 2,716,415千円
(4) 精神医療センター 1,070,365千円
(5) 経営管理課 24,368千円
(6) 小児医療センター建設課 118,908千円
(7) 経営管理課(循環器・呼吸器病センター建設) 72,454千円

2 事業主体及び負担区分
(県10/10)

3 地方財政措置の状況
交付税措置 一般会計が繰出した病院事業債の元利償還金のうち60%又は45%

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
9,500千円×2,288人=21,736,000千円

5 事業説明
(1) 事業内容
病院事業が行う事業に要する経費のうち、必要な経費に相当する費用及びその収入をもって充てることができないと認められる費用について、一般会計より支出を行う。 9,817,051千円

(2) 事業計画
看護師養成に要する経費 158,633千円 救急医療の確保に要する経費 652,720千円
保健衛生行政事務に要する経費 264,095千円 院内保育施設の運営に要する経費 82,421千円
基礎年金等に要する経費 1,386,381千円 高度医療に要する経費 3,968,955千円
医師及び看護師等の研修等に要する経費 128,776千円 特殊医療に要する経費 1,521,965千円
企業債利息等に要する経費 312,139千円 建設改良に要する経費 1,340,966千円

(3) 事業効果
県民福祉の向上を図り、安心・安全の地域医療体制を提供することができる。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
循環器・呼吸器病センター	1,981,376	2,153,841	2,073,703	2,359,471
がんセンター	2,699,675	3,761,227	3,713,241	3,455,070
小児医療センター	2,285,359	2,318,794	2,400,382	2,716,415
精神医療センター	1,299,992	1,233,161	1,136,926	1,070,365
経営管理課	16,981	13,003	27,190	24,368
がんセンター建設課	88,722	3,852	0	0
小児医療センター建設課	41,634	36,019	121,987	118,908
循環器・呼吸器病センター建設		765	4,233	72,454
合計	8,413,739	9,520,662	9,477,662	9,817,051

予算額	財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	9,817,051					9,817,051	339,389
前年額	9,477,662					9,477,662	

平成28年度予算見積調書

課室名 経営管理課
担当名 財務担当

内線 5982

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B2	病院事業			病院事業会計				病院事業	
事業期間	昭和39年度～	根拠法令	地方公営企業法			戦略項目	03	医療の安心	
						分野施策	010302	地域医療体制の充実	
1 事業の概要				5 事業説明					
県立4病院を経営する。 (1) 循環器・呼吸器病センター 13,217,766千円 (2) がんセンター 22,275,001千円 (3) 小児医療センター 18,557,971千円 (4) 精神医療センター 3,833,326千円 (5) 経営管理課 857,380千円 (6) 小児医療センター建設課 22,548,658千円 (7) 経営管理課(循環器・呼吸器病センター建設) 7,667,238千円				(1) 事業内容 目的 県民の健康保持に必要な医療を提供する。 必要性 診療・治療の困難な患者及び緊急重篤な患者に対し、高度・専門医療の提供が必要である。 (2) 事業計画 ア 病床数 1,305床 イ 年間延べ患者数 (ア) 入院 389,593人 (イ) 外来 473,598人 ウ 収益 (ア) 入院収益 26,550,017千円 (イ) 外来収益 10,837,882千円 (3) 事業効果 県民福祉の向上を図ることができる。 (4) その他 ア 平成28年12月末に小児医療センター新病院に移転する。 イ 平成29年3月末に循環器・呼吸器病センター新館(仮称)が開業する。					
2 事業主体及び負担区分 (県(病院事業会計)10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2,288人=21,736,000千円									
予算額		財 源 内 訳					繰入金	前年との 対比	
		医業収益等	内部留保資金	企業債	補助金	工事受託金			
決定額	88,957,340	40,782,234	6,343,994	29,655,000	118,884	2,240,177	9,817,051	15,487,683	
前年額	73,469,657	39,925,858	3,635,496	18,530,000	332,997	1,567,644	9,477,662		

平成28年度予算見積調書

課室名 経営管理課
 担当名 県立病院施設計画担当
 内線 5966

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B3	循環器・呼吸器病センター新館（仮称）等整備費 （継続事業第3年次支出額）			病院事業会計	資本的支出	建設改良費	施設増改築工事費	病院事業
事業期間	平成26年度～平成29年度	根拠法令	地方公営企業法			戦略項目	03 医療の安心	
						分野施策	010304 県立病院の医療機能強化	

1 事業の概要
 循環器・呼吸器病センターは、A病棟が昭和54年に建築されてから33年が経過するなど、老朽化が進み、医療の高度化への対応が不十分である。
 新館（仮称）を建設するなどし、県北地域に必要な医療機能の整備を行うことで、県民に質の高い「安心・安全」な医療を提供する。

5 事業説明
 (1) 事業内容
 新館（仮称）等の建設及びこれに付帯する本館棟・治療棟・A病棟の改修等を行い、北部地域初となる緩和ケア病床を新設するなどし、高度・専門医療の機能強化を図る。
 ア 新館（仮称）等整備関連工事 8,295,306千円（うち平成28年度年割額 6,243,380千円）
 イ 諸経費、人件費等 271,631千円（うち平成28年度年割額 169,889千円）
 (2) 事業計画
 新館（仮称）等の整備による増床予定数 24床（319床 → 343床）
 (単位：千円)
 ア 調理・洗濯棟建設工事 平成26年度
 イ 新館（仮称）建設工事 平成27～28年度
 ウ 本館棟・A病棟等改修等工事 平成29年度

2 事業主体及び負担区分
 (県（病院事業会計）10/10)

年度	年割額	左の財源内訳	
		特定財源	内部留保資金
26	912,552 (0)	901,765 (0)	10,787 (0)
27	499,073 (▲ 5,525,774)	481,260 (▲ 5,529,424)	17,813 (3,650)
28	6,413,269 (5,177,378)	6,341,339 (5,205,930)	71,930 (▲ 28,552)
29	742,043 (348,396)	727,320 (427,921)	14,723 (▲ 79,525)
合計	8,566,937 (0)	8,451,684 (104,427)	115,253 (▲ 104,427)

3 地方財政措置の状況
 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
 9,500千円×1人=9,500千円

(3) 事業効果
 ア 北部医療圏初となる緩和ケア病床の整備
 イ 鳥インフルエンザ等の感染症への対応強化
 ウ 循環器系・呼吸器系疾患を併発する透析患者への対応強化
 エ 呼吸器専門ICUの整備
 オ 既存施設の活用による経済的で効率的な医療機能の整備

※カッコ内の数字は補正前との差額

予算額	財 源 内 訳					繰入金	前年との 対比
	内部留保資金	企業債	国庫補助金				
決定額	6,413,269	71,930	6,260,000	9,245		72,094	388,422
前年額	6,024,847	14,163	5,983,000	23,451		4,233	

平成28年度予算見積調書

課室名 経営管理課
 担当名 県立病院施設計画担当
 内線 5966

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業									
B4	循環器・呼吸器病センター新館（仮称）等備品整備費			病院事業会計	資本的支出	建設改良費	資産購入費	病院事業									
事業期間	平成28年度	根拠法令	地方公営企業法			戦略項目	03	医療の安心									
						分野施策	010304	県立病院の医療機能強化									
1 事業の概要 平成28年度オープン予定の循環器・呼吸器病センター新館（仮称）等において、「新たな政策医療の展開」「高度・先進医療への対応」「機能の集約」「快適な療養環境づくり」に必要な医療機器等の整備を行う。				5 事業説明 (1) 事業内容 平成29年3月末の新館（仮称）オープンに向け、必要な医療機器等を整備する。 (2) 事業計画													
2 事業主体及び負担区分 (県（病院事業会計）10/10)				<table border="1"> <thead> <tr> <th>備品整備費</th> <th>人件費</th> <th>事務費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,220,957千円 (261件)</td> <td>32,556千円</td> <td>456千円</td> <td>1,253,969千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>*人件費は、備品購入調整及び入札事務における人員分 *事務費は、備品納品検査のための旅費及び備品選定の意見書徴取のための謝金</p>						備品整備費	人件費	事務費	合計	1,220,957千円 (261件)	32,556千円	456千円	1,253,969千円
備品整備費	人件費	事務費	合計														
1,220,957千円 (261件)	32,556千円	456千円	1,253,969千円														
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 ア 北部医療圏初となる緩和ケア病床の整備 イ 鳥インフルエンザ等の感染症への対応強化 ウ 循環器系・呼吸器系疾患を併発する透析患者への対応強化 エ 呼吸器専門ICUの整備 オ 既存施設の活用による経済的で効率的な医療機能の整備													
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円																	
予算額		財 源 内 訳						繰入金	前年との 対比								
		内部留保資金	企業債														
決定額	1,253,969	36,609	1,217,000					360	1,253,969								
前年額	0							0									

平成28年度予算見積調書

課室名 小児医療センター建設課
担当名 企画担当

内線 5989

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業																																							
B5	小児医療センター新病院建設費(継続事業第4年次支出額)			病院事業会計	資本的支出	建設改良費	施設増改築工事費	病院事業																																							
事業期間	平成25年度～平成29年度	根拠法令	地方公営企業法			戦略項目	03 医療の安心																																								
					分野施策	010304	県立病院の医療機能強化																																								
1 事業の概要 小児医療センターをさいたま新都心第8-1A街区に移転・整備することで、十分な耐震性を確保する。併せて、さいたま赤十字病院との連携により、高度な周産期医療を充実・強化し、総合周産期母子医療センターとしての機能を整備する。				5 事業説明 (1) 事業内容 小児医療センターをさいたま新都心第8-1A街区内に建て替え、さいたま赤十字病院と密接な連携を図ること で、総合周産期母子医療センター機能や小児救命救急機能を充実・強化する。 ア 新病院建設工事 36,016,222千円(うち平成28年度年割額 15,954,216千円) イ 環境アセスメント事後調査業務 60,000千円(うち平成28年度年割額 24,700千円) ウ 諸経費、人件費等 1,700,316千円(うち平成28年度年割額 417,193千円) (2) 事業計画																																											
2 事業主体及び負担区分 (県(病院事業会計) 10/10)				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">年割額</th> <th colspan="3">左の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>特定財源</th> <th>(うち付加機能に係る工事受託金)</th> <th>内部留保資金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>579,852</td> <td>346,289</td> <td>(51,736)</td> <td>233,563</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>7,646,561</td> <td>7,568,676</td> <td>(1,057,657)</td> <td>77,885</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>13,137,216</td> <td>13,005,724</td> <td>(1,567,644)</td> <td>131,492</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>16,396,109</td> <td>16,165,053</td> <td>(2,240,177)</td> <td>231,056</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>16,800</td> <td>2,365</td> <td>(2,365)</td> <td>14,435</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37,776,538</td> <td>37,088,107</td> <td>(4,863,154)</td> <td>688,431</td> </tr> </tbody> </table>						年度	年割額	左の財源内訳			特定財源	(うち付加機能に係る工事受託金)	内部留保資金	25	579,852	346,289	(51,736)	233,563	26	7,646,561	7,568,676	(1,057,657)	77,885	27	13,137,216	13,005,724	(1,567,644)	131,492	28	16,396,109	16,165,053	(2,240,177)	231,056	29	16,800	2,365	(2,365)	14,435	合計	37,776,538	37,088,107	(4,863,154)	688,431
年度	年割額	左の財源内訳																																													
		特定財源	(うち付加機能に係る工事受託金)	内部留保資金																																											
25	579,852	346,289	(51,736)	233,563																																											
26	7,646,561	7,568,676	(1,057,657)	77,885																																											
27	13,137,216	13,005,724	(1,567,644)	131,492																																											
28	16,396,109	16,165,053	(2,240,177)	231,056																																											
29	16,800	2,365	(2,365)	14,435																																											
合計	37,776,538	37,088,107	(4,863,154)	688,431																																											
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 建て替えにより、様々な効果が得られる。 ア 新生児集中治療室(NICU)の増床、小児集中治療室(PICU)の新設などによる高度医療の提供 イ 病室面積の拡張、患者呼び出しシステムなどアメニティの充実による快適な療養環境 ウ 最新医療への対応 エ コジェネの導入や地域冷暖房システムの導入によるエネルギーネットワークの強化 オ 免震構造の採用など耐震性の確保																																											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×17人=161,500千円																																															
予算額		財源内訳					繰入金	前年との対比																																							
		内部留保資金	企業債	補助金	工事受託金																																										
決定額	16,396,109	231,056	13,807,000	0	2,240,177		117,876	3,258,893																																							
前年額	13,137,216	121,065	11,128,000	199,000	1,567,644		121,507																																								

平成 2 8 年度予算見積調書

課室名 小児医療センター建設課
 担当名 運営担当 (小児医療センター駐在)
 内線 048(758)1852

単位：千円

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
B6	小児医療センター新病院備品整備費	病院事業会計	資本的支出	建設改良費	資産購入費	病院事業		
事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令	地方公営企業法		戦略項目	03 医療の安心		
					分野施策	010302 地域医療体制の充実		
1 事業の概要 小児医療センターをさいたま新都心第8-1A街区へ移転・整備するにあたり、最新の高度医療を提供するため、必要な医療機器等の整備を行う。		5 事業説明 (1) 事業内容 小児専門病院として未熟児・新生児に対する高度医療をはじめ、一般医療機関では対応困難な小児の疾患に対する高度医療を提供するために、最新の医療機器等の備品を整備する。 (2) 事業計画 ア 平成28年度：備品発注等・設置工事(工事の進捗に合わせて調整) (ア) 529品目を整備 5,989,235千円 (イ) 意見聴取謝金・事務費 3,348千円 (ウ) 人件費 115,762千円 イ 平成29年度：備品発注等 (ア) 78品目を整備 697,730千円 (3) 事業効果 小児医療の進歩と医療環境の変化に対応した、高度医療を県民に提供することができる。						
2 事業主体及び負担区分 (県(病院事業会計)10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×10人=95,000千円								
予算額		財 源 内 訳					繰入金	前年との 対比
		内部留保資金	企業債					
決定額	6,108,345	118,313	5,989,000				1,032	6,066,649
前年額	41,696	41,216					480	